

ゆるやかなカーブ、正面衝突 5歳と7歳の女児死亡

『わき見運転』、『漫然運転』はせずに
危険意識を持って、『運転に集中』しましょう

ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転
わき見運転、重大事故

路線バスと軽乗用車が正面衝突 片側1車線のゆるやかなカーブ 軽乗用車に乗っていた 5歳と7歳の女の子が死亡

30代の母親はケガ

バスの乗客3人も病院搬送

バス運転手 「軽乗用車が中央線を越えてきた」

2024/8/18(日)

18日午前11時ごろ、福岡県の国道で、軽乗用車と路線バスが正面衝突しました。軽乗用車には30代の母親と5歳と7歳の娘2人が乗っていて、3人とも病院に運ばれましたが、5歳と7歳の女の子が死亡、母親も足にけがをしているということです。

一方、バスには運転手と乗客のあわせて11人が乗っていて、乗客3人が病院で治療を受けていますが、命に別条はないということです。

バス会社によりますと、バスの運転手は「軽乗用車が中央線を越えてきた」と話しているということです。